

令和8年度ホタテガイ採苗情報（第10報）

令和8年7月7日

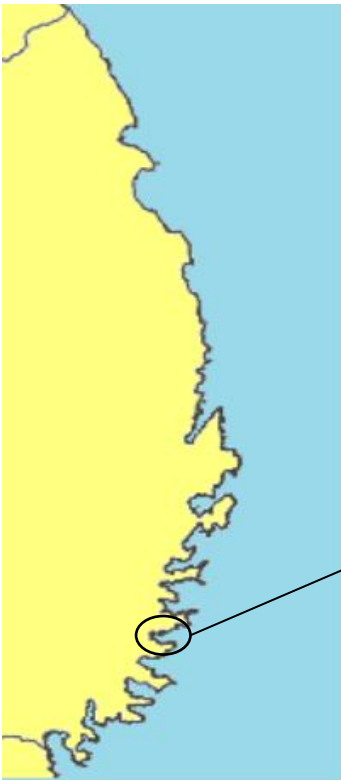
発行：岩手県水産技術センター
協力機関：広域振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



唐丹湾での付着稚貝数が増加しました。

< 調査結果の概要 >

- 7/6の唐丹湾の10m深水温は15.4℃、透明度は8mでした。
- 唐丹湾では、ホタテガイの殻長200μm未満の小型ラーバが2個/m³（昨年同時期：0個/m³）、200μm以上の大型のラーバの出現は見られませんでした（昨年同時期：0個/m³）。
- ムラサキイガイのラーバは2,369個/m³（昨年同時期：904個/m³）、キヌマトイガイのラーバは83個/m³（昨年同時期：242個/m³）、エゾイシカゲガイのラーバは見られませんでした（昨年同時期：303個/m³）。
- ホタテガイの付着稚貝は105個/袋/週が確認できました（前回：31個）。



唐丹(唐丹) 7/6 15.4℃
2 個/m³、0 個/m³
6/25~7/6 105 個/袋

調査点 調査日 水深10m層水温
ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果（国土地理院地図を利用）

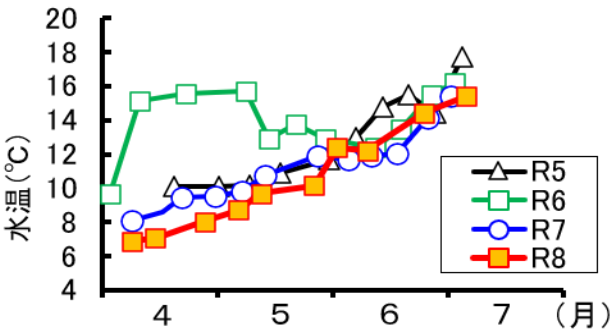


図2 唐丹湾定点における10m深水温

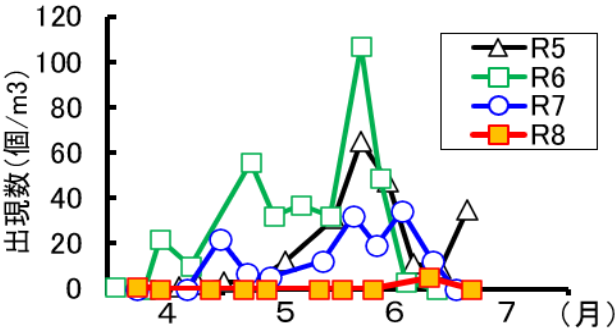


図3 唐丹湾におけるホタテガイ大型ラーバ出現数

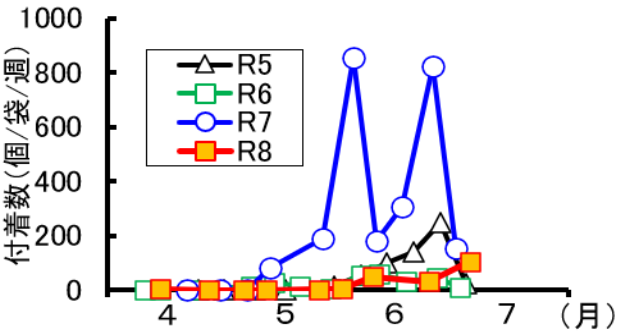


図4 唐丹湾におけるホタテガイ稚貝付着数

毎週の調査は今回で終了になります。